LX20

照度計

取扱説明書

三和電気計器株式会社
本社〒101-0021東京都千代田区外神田2-4-4・電波ビル
TEL. 03-3253-4871（代） FAX. 03-3251-7022
大阪営業所〒556-0003大阪市浪速区恵美須西2-7-2
TEL. 06-6631-7361（代） FAX. 06-6644-3249
http://www.sanwa-meter.co.jp/

植物油インキを使用しています。 01-1906 2040 6017

保証書

ご氏名　　　　様	型　名　LX20
	製造No.
ご住所　〒□□□-□□□□	この製品は厳密なる品質管理を経てお届けするものです。本保証書は所定項目をご記入の上保管していただき、アフターサービスの際ご提出ください。 ※本保証書は再発行はいたしませんので大切に保管してください。
TEL	
保証期間 ご購入日　　年　　月より3年間 （確度については1年間）	三和電気計器株式会社 本社=東京都千代田区外神田2-4-4・電波ビル 郵便番号=101-0021・電話=東京（03）3253-4871㈹

保証規定

保証期間中に正常な使用状態のもとで、万一故障が発生した場合には無償で修理いたします。
但し、保証期間内であっても下記の場合には保証の対象外とさせていただきます。

記

1. 取扱説明書に基づかない不適当な取扱い（保管状態を含む）または使用による故障
2. 弊社以外による不当な修理や改造に起因する故障
3. 天災などの不可抗力による故障や損傷、および故障や損傷の原因が本計器以外の事由による場合
4. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
5. その他、弊社の責任ではないとみなされる故障
6. 本保証書は、日本国内において有効です。

This warranty is valid only within Japan.

以上

年　月　日	修理内容をご記入ください。

※無償の認定は当社においておこなわせていただきます。

このたびはsanwa照度計LX20をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にはこの取扱説明書をよく読んでいただき正しく安全にご使用ください。また常にご覧いただけるように製品と一緒に大切に保存してください。

[1] 使用上の注意

● 受光窓を汚したりキズ付けたりしないでください。
もし受光面が汚れてしまった場合には乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
● 測定中照度センサプローブのコードを動かすと表示値が変動することがあります。特に低照度の測定の際にはコードが動かないように注意してください。
● 本器は受光窓の乳白色ドームの先端が照度基準面になっております。
● 本器は操作終了15分後にオートパワーセーブとなります。オートパワーセーブ後に電源を入れ直す場合は、一度レンジ切替えスイッチを1秒間以上「OFF」の位置へ戻してから操作を行って下さい。
● 使用後は必ずレンジスイッチを「OFF」に戻してください。

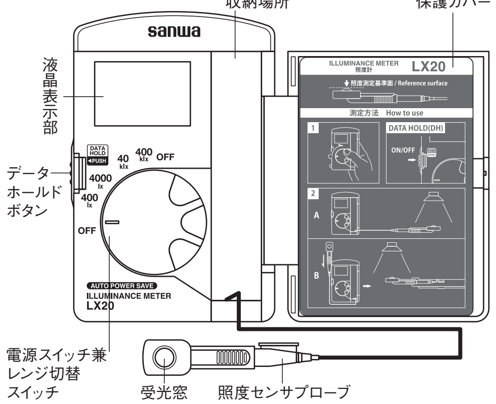
[2] 用途

本器は携帯性、操作性、コストパフォーマンスに優れたポケットサイズのデジタル照度計です。
簡単な操作方法で日常生活環境での明るさのチェックからオフィス、工場内の照度保守管理や農業林業などの照度管理まで幅広く手軽に測定できる照度計です。

[3] 特長

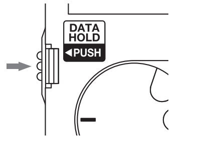
・携帯に便利なポケットサイズ。
・本体と分離した小型スティック形受光部（受光径9 mmφ）使用により狭い場所や微小面積の照度測定が可能です。また本体に受光部を固定しての使用も可能です。
・4039カウント、バーグラフ表示付き。
・照度センサに、CIE（国際照明委員会）の比視感度に近似した分光感度を持つシリコンフォトダイオードを使用して照度計としての精度の向上をはかっています。
・測定範囲0.1 lx～403.9 klx（403900 lx）
・データホールド機能付き。
・無駄な電池消耗を防ぐオートパワーセーブ機能付き。

[4] 各部の名称

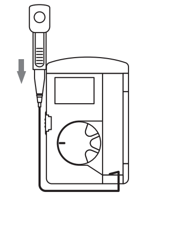


[5] 機能説明

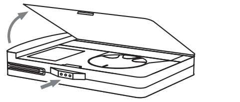
● 電源スイッチ兼レンジ切替スイッチ
このロータリースイッチで電源のON／OFFおよび400 lx、4000 lx、40 klx、400 klxレンジの切り替えをおこないます。
● 電池消耗警告表示
内部電池が消耗し電池電圧が低下すると表示器に BT マークが点灯します。BT マークが点灯したら新しい電池と交換してください。
● データホールドボタン（保護カバーロック兼用）
測定中にこのボタンを押すと数値表示およびバーグラフ表示が保持状態になり、表示器にDHマークが点灯します。再度、ボタンを押すとデータホールドは解除され、表示器のDHマークも消灯します。



◎照度センサプローブの固定方法
本体左上部の固定位置に照度センサプローブを図のように差し込みます。

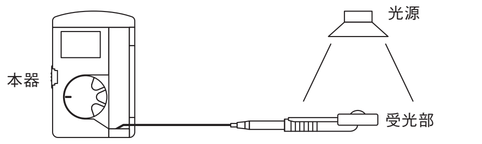


◎本体蓋の開閉方法
1. 保護カバーを開ける場合、本体左側にあるボタンを図に示す方向へ押しながら保護カバーを開けます。
2. 閉める場合は照度センサプローブを収納の方法に従い収納した後、保護カバーを閉じロックさせます。

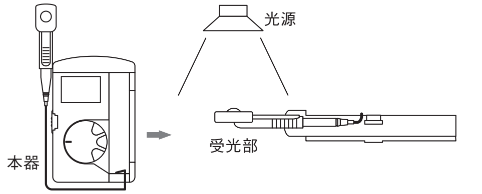


[6] 測定方法

測定手順
1. 測定レンジを明るさに対応したレンジにセットします。
2. 明るさを測定したい場所まで照度センサプローブを伸ばし測定したい方向に受光窓を向け測定をおこないます。

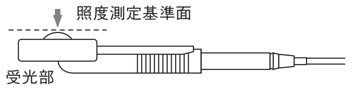


また、受光部と本体とを連結して測定することも可能です。



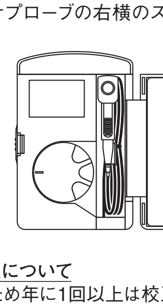
3. 測定終了後、レンジスイッチを「OFF」に戻します。

注）● 設定の測定レンジの最大値を越える光を入射すると表示がオーバー表示となります。
オーバー表示：「OL」表示
● 本器は受光窓の乳白色ドームの先端が照度基準面です。



注）本器は操作終了15分後にオートパワーセーブとなります。オートパワーセーブ後に電源を入れ直す場合は、一度レンジ切換スイッチを1秒間以上OFFの位置に戻してから操作を行ってください。

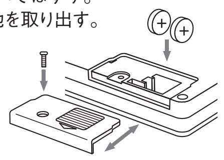
◎照度センサプローブの収納方法
1. 下図のように照度センサプローブを本体に収納してください。照度センサプローブの受光面を上にして収納スペースに入れます。
2. 照度センサプローブの右横のスペースにコードを折り曲げ収めます。



[7] 保守管理について

確度維持のため年に1回以上は校正、点検を実施してください。
1. 保守点検
1）外観
・落下などにより、外観が壊れてないか？
2）照度センサプローブ
・受光窓がキズ付いていたり破損していないか？
・照度センサプローブのコードが傷んでいないか？
以上の項目に該当するものはそのまま使用せず修理をご依頼ください。

2. 内蔵電池の交換
交換方法
1 電池蓋のネジをプラスドライバではずす。
2 電池蓋をはずし消耗した電池を取り出す。
3 ＋、－の極性を間違えないように注意し新品の電池と交換します。
4 電池蓋を取り付けネジ止めします。



※電池はボタン型を使用しております。くれぐれもお子さまが飲み込まないようご注意ください。

出荷時の電池について
工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※モニター用電池とは製品の機能や性能をチェックするための電池のことです。

3. 保管について
● パネル、ケース等は揮発性溶液や熱に弱いためシンナーやアルコール等で拭いたり高熱を発するもの（はんだごて等）の近くに置かないでください。
● 振動の多い場所や落下の恐れがある場所には保管しないでください。
● 直射日光下や高温または低温、多湿、結露のある場所での保管は避けてください。
● 長期間使用されない場合は内蔵電池を必ず抜いてください。

[8] アフターサービスについて

1. 保証期間について
本品の保証期間はお買い上げ日より3年間です。

2. 修理について
1）修理依頼前に次の項目をご確認ください。
・内蔵電池の容量はありますか？　・電池の極性は正しいですか？
2）保証期間中の修理
・保証書の記載内容に基づき修理させていただきます。
3）保証期間経過後の修理
・修理により本来の機能が維持できる場合ご要望により有料で修理させていただきます。
・修理費用や輸送費が製品価格より高くなる場合もありますので事前にお問い合わせください。
・本品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年間です。この補修用性能部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。ただし購買部品の入手が製造会社の製造中止等により不可能になった場合は保有期間が短くなる場合もありますのでお含みおきください。
4）修理品の送り先
・製品の安全輸送のため製品の5倍以上の容積の箱に入れ、十分なクッションを詰めてお送りください。
・箱の表面に「修理品在中」と明記してください。
・輸送にかかる往復の送料はお客様ご負担とさせていただきます。
［送り先］　三和電気計器株式会社 羽村工場サービス課
〒205-8604 東京都羽村市神明台4-7-15
TEL（042）554-0113　FAX（042）555-9046
5）お問い合せ先
三和電気計器株式会社
本　　社：TEL（03）3253-4871　FAX（03）3251-7022
大阪営業所：TEL（06）6631-7361　FAX（06）6644-3249
製品についての問い合わせ　0120-51-3930
受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00（土日祭日および弊社休日を除く）
ホームページ：http://www.sanwa-meter.co.jp

[9] 仕様

受光素子	比視感度近似Siフォトダイオード
表示	数値部：4039カウントデジタル表示
	バーグラフ部：41セグメント表示
オーバー表示	「OL」表示
電池消耗表示	内部電池が消耗し電池電圧が低下したとき
	表示器に BT マークが点灯
サンプルレート	数値部：約2回／秒
	バーグラフ部：約20回／秒
光パワー測定範囲	0.1 lx～403.9 klx
測定レンジ	400 lxレンジ（0.1 lx～403.9 lx）
	4000 lxレンジ（1 lx～4039 lx）
	40 klxレンジ（0.01 klx～40.39 klx）
	400 klxレンジ（0.1 klx～403.9 klx）
測定確度	±（5 %rdg＋1 dgt） 3000 lx以下
	±（7.5 %rdg＋1 dgt） 3000 lx超
	（JIS規格一般形A級相当、証明取引外製品）
	23 ℃±2 ℃において
温度特性	±5 %（23 ℃基準、0～40 ℃において）
相対分光感度特性	標準比視感度に近似
機能	データホールド機能
	オートパワーセーブ機能（操作終了15分後）
EMC指令、RoHS指令	IEC61326（EMC）、EN50581（RoHS）
電源	LR44（ボタン電池）1.5 Vx2
消費電力	約13 mW
使用環境条件	高度2000 m以下・環境汚染度Ⅱ
使用温湿度範囲	温度0 ℃～40 ℃湿度80 %RH以下 結露のないこと
保存温湿度範囲	温度-10 ℃～50 ℃湿度80 %RH以下 結露のないこと
本体寸法・質量	117（*H*）x76（*W*）x18（*D*）mm、約120 g
照度センサプローブ	84（*H*）x16（*W*）x10（*D*）mm
コード長	約0.9 m
付属品	取扱説明書　1

ここに記載された製品の仕様や外観は改良等の理由により予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

参考：照度基準JIS Z 9110

種類＼照度 (-LUX-)	1500以上	1500～700	700～300	300～150	150～70	70～30	30～15	15以下
住宅		＊裁縫（暗材料）	＊勉強 ＊読書（長時間又は細字）、縫製	＊読書 ＊化粧 ＊食事	居間、子供室、応接室、食堂、台所	玄関、階段、廊下、非常階段、車庫		
学校		＊精密製図 ＊ミシン縫 ＊精密実験	製図室＊黒板面 ＊図書閲覧室 ＊縫製＊精密工作	一般教室、特別教室、図書閲覧室、屋内運動場	講堂、集会室、廊下、階段	非常階段		
事務所		＊設計＊製図 ＊タイプ＊計算 ＊キーパンチ	事務室、製図室 電話交換室、配電盤 計器盤	役員室、会議室、応接室、玄関、エレベーター	作業室、更衣室、階段、倉庫	非常階段		
道路 公園					高速道路のトンネル（出入口の照度は、この値より高くする必要あり）	70～15 トンネル	15～3 交通量多く繁華な道路	1.5～0.3 交通量の少ない道路、住宅地区の道路、公園、その他の広場
病院	手術台 10,000以上	＊剖検 ＊救急処置 ＊製剤	手術室、救急室、視診、調剤、 ＊技研、＊注射	診察室、検査室、調剤室、待合室、医局	問診室、病室、X線室、薬品室			
劇場 映画館				＊入場券売場、出入口、楽屋	映写室、廊下、階段	観客席（休息中） 非常階段 庭、非常階段		3～1.5観客席 （上映、演技中）
旅館 ホテル			会計事務室	フロント、食堂	客室、娯楽室、廊下、ロビー			
食堂 レストラン			＊サンプルケース	＊レジスタ、調理室 ＊食卓	客室、待合室通路			
美容・理髪店			＊結髪 ＊セット ＊メーキャップ	＊調髪＊着付	店内			
商店		＊飾窓の重点的陳列 ＊重点的ショーケース	＊店内の重点的陳列 ＊飾窓、一般ショーケース	店内の一般的陳列 店内全般				
百貨店		＊飾窓、 一階の主要部分 ＊重点的ショーケース	一般的陳列 一般的ショーケース	雰囲気を中心とする陳列				

＊は局部照明を併用することにより、この照度を得てもよい。この場合の全般照明の照度は、局部照明による照度の1/10以上であることが望ましい。